

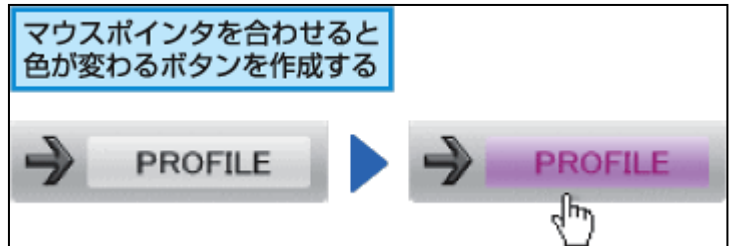


HP ビルダー 実用編

ロールオーバー効果を作る

ボタンにマウスポインタを重ねたときに、色や形や文字が変わることを「ロールオーバー効果」と呼びます。ロールオーバー効果のボタンを作ってみましょう

「ホームページ・ビルダーV9～16」を使って解説しています。他のバージョンでは、メニューの名称などが異なる場合があります



ロールオーバーに使うボタンを準備する

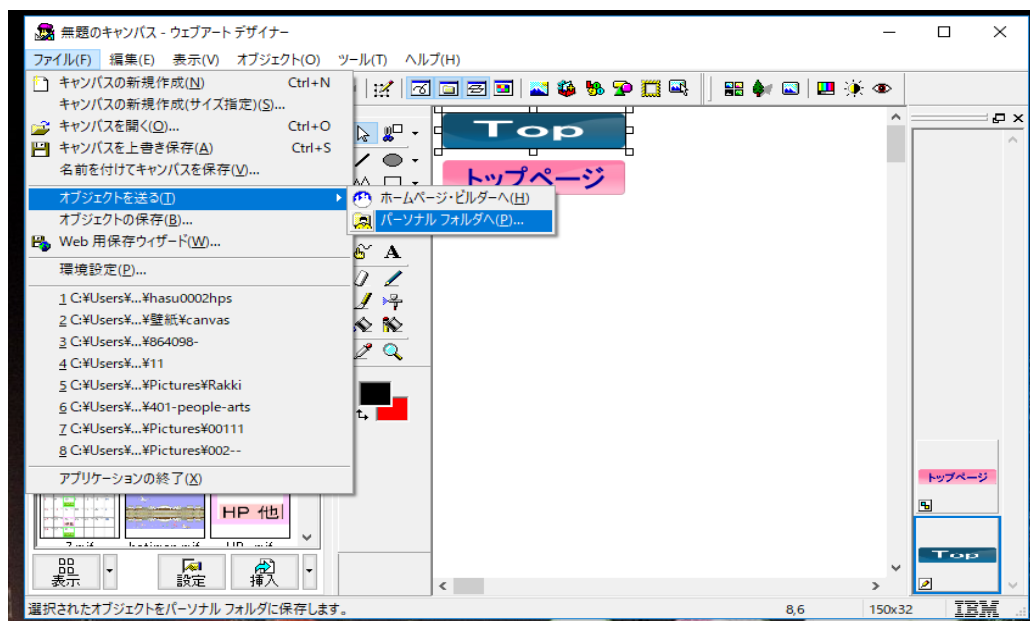
ウェブアートデザイナーの[ウェブアート素材]には、ロールオーバー効果の素材がたくさん用意されています。文字を入力するだけで、簡単にロールオーバー効果のボタンを作ることができるので活用しましょう。ボタンを作るときは、気に入ったボタンであることはもちろん、ページのデザインにマッチしたボタンを選びましょう。



1. あらかじめ使用する画像をウェブアート デザイナーで作成します。

メニューバーから[ファイル-Web 用保存ウィザード]を使用して、個々のファイルを保存しておきます。

※この例では以下の2個の画像を作成しています。画像はマウス ポインターを置いた時と置かない時の2種類を用意する必要があります。* *作成してボタンをパーソナルフォルダーに送ります* *



2. ホームページ・ビルダーを起動して、ロールオーバー効果を入りたいページを開きます。ロールオーバー画像を入れたいところにマウスを合わせ、[画像のロールオーバー効果ウィザード] ダイアログボックスを表示します。

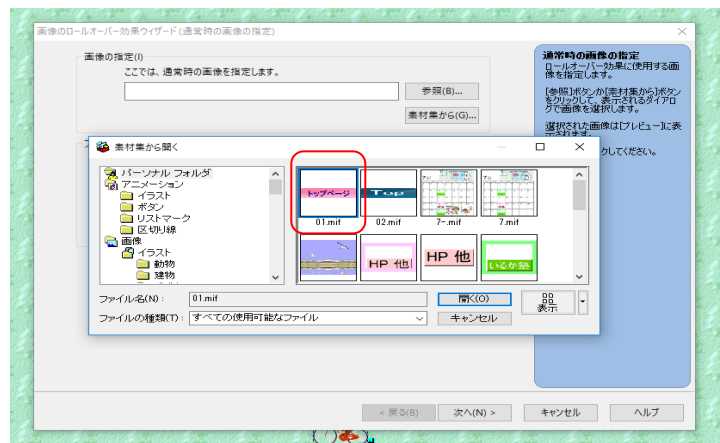
※どこでも配置モードでは、挿入位置を指定する必要はありません。

[画像のロールオーバー効果ウィザード] ダイアログボックス 表示方法

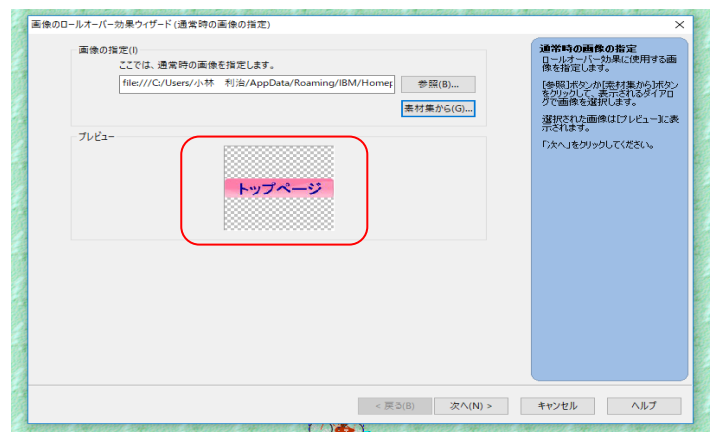
※ [かんたん] では、ナビメニューから [写真や画像の挿入-ロールオーバー効果] を選択します。

※ [スタンダード] [エディターズ] では、メニューバーから [挿入-画像の効果-ロールオーバー効果] を選択します。

「素材集から」 → 「パーソナルフォルダー」 保存したボタンを選択して「開く」



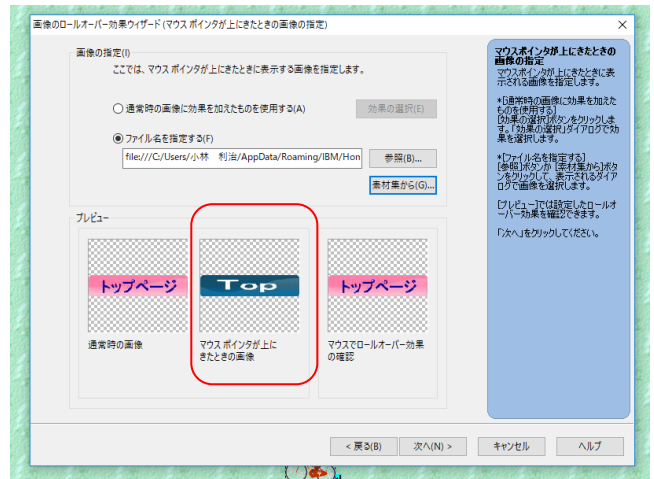
[画像のロールオーバー効果ウィザード (通常時の画像の指定)] ダイアログボックスが表示されます。



3. [参照] ボタンをクリックし、作成したファイルを選択します。プレビューに画像が表示されていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

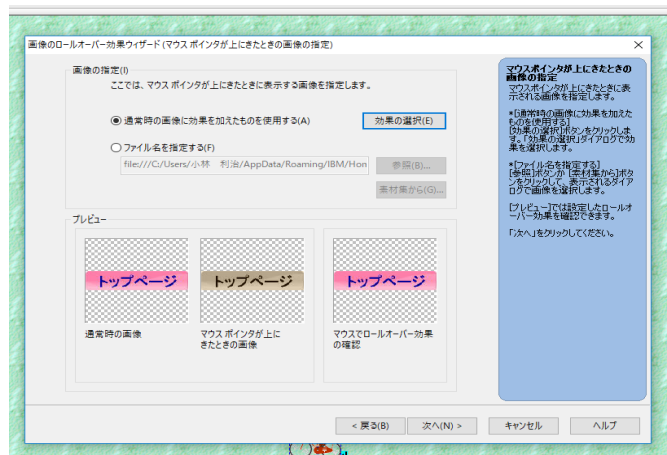
[画像のロールオーバー効果ウィザード (マウス ポインタが上に来たときの画像の指定)] ダイアログボックスが表示されます。

4. [ファイル名を指定する] を選択して [参照] ボタンをクリックし、作成した色違いの画像を選択します。プレビューの表示が正しいか確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



[画像のロールオーバー効果ウィザード (その他の設定)] ダイアログボックスが表示されます。

**** 常時の画像に効果を加えたものを使用する (A) を選択すると ***

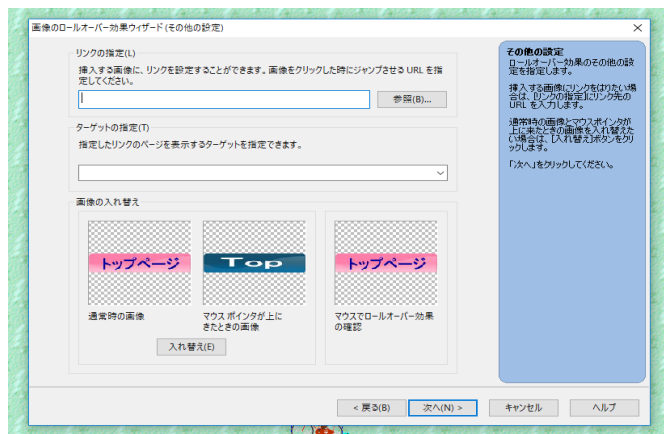


5. [画像の入れ替え] を再度確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

※ロールオーバー画像にリンクを設定する場合は [リンクの指定] でファイルや URL を指定します。あわせてターゲットを指定することもできます。

ここで (リンク) の挿入トップページを指定します。

ターゲット (右ページ) を指定します。



[画像のロールオーバー効果ウィザード (他の場所の画像の交換)] ダイアログボックスが表示されます。

6. [完了] ボタンをクリックします。

7. 設定が終わると以下のようなになるので、プレビュー画面で動きを確認してください。

ページ編集画面



プレビュー画面

